

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
(県南地方振興局)													
1	新規	○			女性スタートアップ応援事業	未来しらかわ起業女子会「mirajyo」	ソフト	775	514	多様なキャリアを持つ女性がその能力を発揮し、社会や地域を創造することができる女性人材を育成する。 ○女性の起業支援に関する視察研修の実施(7/26) ○スタートアップ・チャレンジマルシェの開催(11/24) ○女性限定ビジネス交流会の開催(1/17, 2/5)	R7.5.16～R8.3.23	白河市	
2	新規			交流・関係人口	大河ドラマ「べらぼう」地域活性化プロモーション事業	白河市大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会	ソフト	4,235	2,533	大河ドラマ「べらぼう～葛重栄華乃夢斬～」で、寛政の改革を老中首座として主導した松平定信公が重要な役割として登場するこの機会を好機と捉え、NHKと連携して事業を展開する。 ○トークイベントの開催(10/26) ○地域媒体(TV+新聞)による県内発信事業	R7.6.1～R8.1.31	白河市	
3	新規			地産地消	白河銘酒販売促進事業	白河銘酒販売促進協議会	ソフト	1,201	800	「白河銘酒アンテナショップ・楽翁堂」において、白河の3酒蔵の全品種を展示・販売することを中心に、白河銘酒のブランド名を高め、県南地方の観光振興に寄与するため、以下のPR・販売活動を各事業者が協力して行う。 ○白河銘酒の情報発信事業(6/14-15、10/4-5、10/19、11/1-3、1/31) ○白河銘酒の販売促進事業 ○白河銘酒を通じた地域の交流事業(10/9、11/8、12/6、11/22)	R7.5.1～R8.2.28	白河市	
4	新規			交流・関係人口	県南スポーツツーリズム推進プロジェクト	県南スポーツツーリズム連絡協議会	ソフト	1,489	989	首都圏から近い県南地域の立地や野球場やゴルフ場をはじめとした地域資源の活用を通じて、県内外のスポーツ愛好家やアスリートを地域が官民一体となって連携し、大会、イベント、合宿等の受入れ体制を構築することで、関係交流人口の創出を目指す。 ○首都圏の大学の競技団体と連携した大会誘致 ○地域の子どもたちとの野球教室や農業体験モニターツアーの実施(6/27-29、7/26-27、8/18-19、11/24) ○関係者による情報交換会の実施(3/12)	R7.4.18～R8.3.31	県南9市町村	
5	新規	○			水面ノ行進	水面の行進実行委員会	ソフト	2,297	1,337	若年層が楽しめる場所作りとして、現在の世代にあった新しい可能性や技術をとりいれながら若年層にスポットをあてたイベント作りを目指す。 ○食・音楽・アート・雑貨など、福島出身・福島在住の一步踏み出して活動している人たちが集まって、出会いを楽しみ、福島の新しい楽しみ方を発見するイベントの開催。(7/21) ○[ターンUターン]ターン促進に向けた小冊子の制作	R7.4.1～R7.11.30	中島村	
6	新規			交流・関係人口	やぶき多文化フェスティバル事業	やぶきフロンティア祭り実行委員会	ソフト	8,918	3,800	在留外国人が、毎年漸増しているが、生活していくうえでは言葉の障壁等があり、町民も外国人もとまどっている現状がある。この現状を打開するために、外国人と町民が触れ合える異文化交流事業を実施する。 ○「異文化交流イベント」の実施(11/9)	R7.4.1～R8.2.27	矢吹町	

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針		事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点										
		人口減少対策	過疎中									
7	新規		地産地消	こかげの学校農園-農体験と食育・家族の絆	一般社団法人ヒトキト	ソフト	800	532	生産と消費(食)との関係や農と自然との関係、親子との絆、他家族同士の関係を「農体験」「自然体験」「食体験」を通して再認識・再構築を図る。 ○矢吹町のこかげの学校周辺の畑で「農体験」とそれに関連する「自然体験」また「調理体験」「食体験」の実施。(4/19、6/15、6/21、7/21、9/13、9/21、10/13) ○未就学児を対象とした「つちあそび広場」の実施。(3/13、3/17、3/24) ○「トイレづくり」「ピザ窯づくり」のDIYワークショップ。(11/16、11/22、3/14、3/20)	R7.4.1～R8.3.30	矢吹町	
8	継続2		地産地消	白河飲食店 周遊イベント	公益社団法人白河青年会議所	ソフト	2,849	1,443	地域の魅力である食にスポットを当て、県南地域やそれ以外の地域の方々に食の魅力を発信することで県南地域の活性化を図る。 ○イベントの実施(6/29) ○イベントと連動したPRの実施	R7.5.2～R7.8.22	白河市	
9	継続2	○		若年者地元就職・転職支援事業	ふくしま県南地元企業説明会実行委員会	ソフト	2,666	1,725	少子高齢化や若者の地域外流出による人口減少が続き、産業を支える労働力確保の点で大きな課題がある。学生時代に地元企業と接する機会が限られているため、雇用のミスマッチが生じる要因にもなっていることから、企業説明会を開催することで、雇用のミスマッチを防ぐことと地元定着を目的に実施をする。 ○企業ガイドブックの作成、配布(高校生) ○専用ホームページの作成、公開(高校生、求職者等) ○集合開催での地元企業説明会(高校生)及びライブ配信(求職者等)(2/20)	R7.5.1～R8.3.31	白河市	
10	継続2		人づくり	しらかわ郷土文化発展事業	白河まつり振興会	ソフト	3,358	1,701	昭和30年代から踊り継がれ、東日本大震災をきっかけに復活した「白河関の踊り流し～市民共楽踊り～」を開催することで、失われつつある地域への愛着を醸成する。 ○白河関の踊り流しの開催(8/3、参加者998名) ○出前講座の実施 ○PR動画を活用した上映会(7/13)	R7.5.1～R7.10.16	白河市	
11	継続2		交流・関係人口	三史跡観光PR事業 ～松平定信が遺したもの～	松平定信が遺したものの実行委員会	ソフト	2,570	1,520	白河藩主・松平定信が遺した本市の三史跡である「小峰城跡」「南湖公園」「白河関跡」を各年度ごとに重点的にPRするとともに、歴史や文化、食などの観光資源を結び、周遊観光に繋げる。 ○三史跡周遊促進(スタンプラリー・御開印配布) ○三史跡PR映像作成・放映 ○白河関跡パンフレットを作成・配布	R7.5.1～R8.3.31	白河市	
12	継続2		交流・関係人口	史跡及び名勝南湖公園継承事業	史跡名勝南湖公園100年事業実行委員会	ソフト	5,700	3,800	国指定史跡名勝地内で実施されるイベントやシンポジウムなどを通じて、南湖公園の本質的価値や松平定信の南湖に込めた思いの共有、「士民共楽」の理念の定着を図るとともに、歴史的遺産であり観光資源である南湖公園の知名度の向上を図り、観光誘客につなげる。 ○イベントの実施(11/1、3/21) ○南湖の歴史・自然を学ぶシンポジウム(1/21) ○1日ラジオジャック(12/6、ふくしまFM) ○「士民共楽」書道コンクール(7月～10月)	R7.4.1～R8.3.27	白河市	

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
13	継続2			人づくり	マイタウン白河賑わい創出事業	株式会社楽市白河	ソフト	1,087	724	白河市中心市街地市民交流センター「マイタウン白河」を中心に、多世代交流の場と生涯学習の機会を提供する。 ○魅力ある空間づくり(5月～12月) ○生涯学習事業(計36回) ○ワークショップイベント(8/9、11/1) ○市民参加型展示会(6月～2月)	R7.4.10～R8.2.28	白河市	
14	継続3	○			しらかわ地域産業人材確保事業	白河商工会議所	ソフト	2,055	1,368	産業人材確保という課題解決を図るために、「県外進学者の地元就職につながる取り組み」と「企業のイノベーション創出・実現につながる取り組み」の2本柱の事業を実施する。 ○しらかわ地域圏外進学者等応援事業 ・県外進学者とその保護者を対象に、LINE公式アカウント等を活用した情報発信や意識調査を実施。また、エール便(詰め合わせ品)を送付(抽選100名) ・白河地域の求人企業を対象に、アンケートによる実態調査や企業情報の収集・発信、セミナー(2回)を実施 ○しらかわ地域中小企業イノベーション創出事業 ・福島イノベーション・コスト構想への理解・交流促進のため、現地調査を実施 (10/21、福島第一原子力発電所、廃炉資料館)	R7.4.1～R8.3.26	白河市	
15	継続3			地産地消	うまいもん!けんなん!	白河商工会議所青年部	ソフト	6,623	3,795	県南地域の魅力を活かし、野外での開催によって地域の美しい景観や県南地域でしか見れない風物詩を楽しんでもらいます。 ○しらかわ魂2025～宴～(8/2-3) ・飲食販売 ・ステージイベント ○しらかわ冬のグルメフェス(12/5) ・飲食販売 ・イルミネーション事業との共同開催	R7.6.1～R8.2.23	白河市	
16	継続3			交流・関係人口	らーめんスタンプラリー	公益財団法人白河観光物産協会	ソフト	3,250	1,619	白河地方を代表する観光資源である「白河ラーメン」の、より一層の知名度アップとリピーターの増加を図り、白河地方の観光地への誘客の機会を創出し、地域の活性化に繋げる。 ○スタンプラリーの実施(9/1-11/30) ・白河市・西白河郡を対象に参加店を募り、誰でも簡単に参加可能で店舗の負担も少ないデジタルスタンプラリーを実施する。(加盟35点、参加者3,388名)	R7.5.15～R8.2.28	白河市及び西白河郡町村	
17	継続3			人づくり	だるま達によるだるま市のための“運動会”	白河だるま事業協同組合	ソフト	1,503	920	白河だるま市に来場者数の増加や認知拡大を目的に、10月13日スポーツの日にだるまの着ぐるみを着た人々たちによる楽しい運動会を開催する。 ○運動会の開催(10/13)	R7.9.1～R7.12.31	白河市	
18	継続3			交流・関係人口	モルックによる交流人口創出・拡大事業	ふくしまモルッククラブ	ソフト	954	622	子どもからお年寄りまで楽しめるモルックを活用し、スポーツを通じてまちおこしをしていく「スポーツ×地域創生」を目指し、モルック大会の開催や他地域イベントへの参加を行う。 ○モルック大会の開催(5/18、11/23) ○BBQモルックの開催(7/12、1/19) ○先進地視察(9/5-7、11/1-3)	R7.4.10～R8.2.28	白河市	

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
	新規・継続	重点										
		人口減少対策	過疎中									
19	継続3		個別テーマ 交流・関係人口	MACHI-FES	矢吹町バンド連合会	ソフト	2,339	1,421	福島県南9市町村のPRをするため音楽と食のイベントを開催する。観覧者に身近に県南地域を知っていただけるよう、開催地と連携することで地域と音楽を結びつけるイベントとし、【食】や観光PRにつなげる。 ○YABUKI MACHI-FESの開催(9/14) ○TANAGURA MACHI-FESの開催(11/2) ○YABUKI MACHI-FES～DANCE SOUL～の開催(1/18)	R7.4.3～R8.1.22	矢吹町	
累計				(県南地方振興局)	19件		54,669	31,163				